



初春の
お慶びと
申し上げます

昨年は2年連続となる日本人によるノーベル賞受賞（大村氏＝医学生理学賞、梶田氏＝物理学賞）、リニア実験線で603kmの高速走行に成功、国産ロケットH2A29号打ち上げ成功、MRJ国産ジェット機初飛行に成功等々、日本人による研究開発力や国産技術力の高さが大きくクローズアップされた年となりました。まさに「Made in Japan」を象徴する年になったように感じます。

現在、コンピュータの性能が著しく向上し、情報処理技術が進歩したことにより、人工知能が盛り上がりを見せています。それに加えて、センサーや駆動装置に関する技術が発達したことにより、ロボットの開発に関する技術も飛躍的に向上しているところです。

そんな中、「いまから2年ちょっとで（2018年）人口知能は人間を超える」と言うのは人型ロボット「Pepper」を創ったソフトバンクの孫社長。子どもの頃に見た鉄腕アトムが、人が流す涙を見ても、その意味が分からなかったことに「かわいそうだ」と思ったそうです。そして、「いつか大人になったらアトムに“ハート”をプレゼントしたい」という夢を抱き、それを実現させました。また、ロボットは人間の仕事を奪ってしまう敵ではない。情報革命は人々を“幸せ”にするための革命です。人より賢くなるからこそ、ロボットにやさしいハートをもたせたのだとも語っています。（ベンチャー通信）

知恵と技術を結集し、夢の実現、幸福の共有を目指す気概と“人の心”の尊さを重んじる感性は素直にすばらしいと思います。

さて、今年はどうな年になるでしょうか。

2016年度～17年度の日本経済展望はアベノミクス始動後に作動した景気の自律拡大メカニズムの維持を背景に「概ね回復軌道へ復帰していく見通し」ですが、中国をはじめとする海外経済の減速や消費税率引き上げなどの影響により、「景気回復は総じて緩やかなペース」となる見込みです。引き続き、自社の強みを活かし、企業競争力を着実に高めていくとともに、中長期的な視野に立ち、しっかりとした事業基盤を構築していくことが大切ということでしょう。

さがみはら産業創造センターは、昨年、お陰様で2000年SIC-1のオープンから15年目の年を終えることができました。今後、SICの企業理念の実現を目指すとともに、新たな15年先を見据え、入居企業並びに地域企業の皆様の成長発展に繋がるような支援及びサービスに取り組んでまいります。

新しい年が皆様方にとりまして、夢の実現が着実に進み、「希望に満ちた年」になりますよう心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

どうか、本年も宜しくお願いいたします。



株式会社さがみはら産業創造センター

代表取締役 橋元雅敏



《SIC望年会のご報告》

昨年暮れの12月9日(水)に開催しました「SIC望年会」には、たくさんの方々にご参加いただきました！「〇〇〇を食い尽くせ！！」では、ハンバーガー100個が見事に食い尽くされ、「マジックショーでイリュージョンナイト！！」も多めに盛り上がりました。今年の入居者交流会もどうぞご期待下さい！

ミスターTKマジックショー／ピンピンビンゴ大会→



入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

平成27年12月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

- 12月1日(火) 合同会社クレオポッセ 相模経済新聞 - 異なるキャリアの融合で可能性を実現化 -
- 12月10日(木) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - 海外企業に対する回収② -

お知らせ

●自動化・省人化支援セミナー 開催のご案内

自動化や省人化を進める上での知識や考え方などについて、大学研究者やメーカー技術者などによる講義を行います。

- 第1回平成28年1月15日(金) 15:00～17:00 (SIC-2 大会議室) 『産業用ロボット自動化概論』
- 第2回1月29日(金) 15:00～17:00 (SIC-2 大会議室) 『自動化を目指した改善』
- 第3回2月19日(金)・第4回2月26日(金) 第3回・4回共に15:00～17:00 (SIC-2 大会議室) 『ロボットによる自動化への取り組みと自動化事例の紹介』
- 第5回3月4日(金) 15:00～17:00 (SIC-2 大会議室) 『自動化・省人化の進め方、導入事例』

お問い合わせ先：SIC-2 204号室 統括コーディネーター 宮川 E-mail: robot-center@sic-sagamihara.jp

◀ 第34回南西フォーラム 「日本のモノづくりが支える鉄道産業 ～いざ、グローバル市場へ！～」 ▶

●内 容

【第一部】

- 株式会社アイスリー 代表取締役 石井 正一氏 「カラクリ技術のファブレスメーカー - 建築用ドア装置開発メーカーから鉄道産業へ -」
- 株式会社MEMOテクノス 代表取締役 渡邊 将文氏 「お客様の『したい』を『カタチ』にするモノづくり - 公共交通機関向け自動放送システムで鉄道業界を席巻 -」
- 有限会社光製作所 代表取締役 丸山 裕司氏 「高いプレス加工技術で鉄道業界へ！ - 進化型モノづくり企業の挑戦 -」

【第二部】

株式会社日立製作所 交通システム社 笠戸事業所 副事業所長 荒川 賢一氏 「日立が進める高速鉄道のグローバル展開 - 今までとこれから -」

- 開催日時 平成28年2月10日(水) 16:30-20:00
- 会 場 サン・エールさがみはら ホール
- 募集人数 150名 ●入場無料
- お申し込み・お問い合わせ先：SIC-1 担当 山本・磯田

◀SICミニセミナー The HINT27! ▶ 「事例から学ぶ！心に訴えるデザイン活用法」～現在の会社案内やパンフレットに手応えを感じていますか？～



- 講 師 ござ企画 代表 小崎直利氏
- 開催日時 平成28年1月19日(火) 17:30-19:00 ※終了後希望者に個別相談会を実施
- 会 場 SIC-2 大会議室(A)
- 費 用 無料
- お申し込み・お問い合わせ先：SIC-1 担当 五島



新年を迎え、SICよりご挨拶申し上げます。

●まだまだ若いと思っていたら、とうとう年男。平和で穏やかな年でありますように！ 山本満



●今年も、財団で頑張っています。約10年振りにゴルフを始めました。以前は、練習もせずひどいスコアでしたが、人並みのスコアを目標に、昨年5月から練習を続けています。 中村浩



●2016年は社会人となり31年目を迎える年。子育ても一段落しつつある中で、プライベートでは人生を楽しむトライをしていきたいと思っています。 安藤重夫



●今年も皆様にSICを快適にご利用いただくためスタッフ一丸で頑張ります。私は、皆様のお役にたてるよう素早い動きのできる肉体改造に取り組みます。まずは「寝る前にアイス」我慢です。 稲垣英孝



●今年は年男。いろいろなところにガタがきていますが、自分がいま為すべきことに真摯に向き合い全力投球して参ります。皆様の温かいご声援、よろしくお願いいたします。 上野泰和



●ある学者の説によると地球の寿命は80億年、今地球は45億才。人間だと曲がり角でしょうか？人類に与えられた僅かな時間です。争いや災害等なく楽しい年でありますように。 永井直文



●今年の本厄なので、病気や怪我に気を付けて良い一年にしたいと思います。それと、稲垣部長に負けない笑いのセンスを身に付けたいと思います...〇／乙 片山寛之



●今年、時間をつくって美味しいお店を探して食べ歩いてみようと思っています。 五島康人



●施設担当1年生(本当は2年目)の大谷です。今年目標は迅速かつ柔軟な対応ができるよう施設管理業務に邁進すること、始めたばかりのゴルフの上達です！ 大谷裕一



●「元日に 所信思うて 先を見る」 磯田良介



●SICでの勤務も丸16年。「お姉さま」からドッカリ構えた「お局さま」に。共に過ごして来たSIC館内同様、若干老朽化も見られますが、気持ちだけは若くをモットウに今年も励んで参ります。 相場美恵子



●今年、性根を据えて、年相応に、そして元気に、いち年寄りとしての務めをして行こうと思います。 荻島穂浪



●今年もSIC-2の事務室にて皆さんをお迎えいたします。お困りごと、ご要望などなんなりとお申し付けください。雑談も承っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。 中野宏枝



●笑顔と丁寧な対応を心がけて、今年も元気に！務めて参りたいと思います。何かございましたらお気軽にお声掛け下さい。 岳田真由美



本年もどうぞよろしく お願い申し上げます。



編集後記

明けまして おめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？1月号ではSICスタッフの新年の抱負等を掲載いたしました。普段接する機会があまりない職員も見受けられますでしょうが、少しでも身近に感じていただければ幸いです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。 岳田